

浅川造船株式会社



ケミカルタンカー建造のプロフェッショナル
専門性が求められる分野で確かな存在感を発揮

想定分野 基礎製造(浮体式) ▶ 浮体構造物
船舶 ▶ 洋上支援船建造



磨き上げた技術と、大型ブロック製造が可能な2拠点体制が強み

創業以来、一貫して鋼船建造を手がけ、中でも中型ケミカルタンカーの分野において高い専門性を磨いてきた。建造実績は20,000~26,000D/Wクラスが中心。愛媛県今治市に本社工場、西条市にブロック加工を主体とする大規模工場を構え、設計から鋼材加工・組立・艤装・塗装・搭載・進水・引渡しまでを自社完結できる生産体制を整える。国内ではまだ導入例の少ない「ニーランド500t冷間プレス機」を活用し、鋼材の3次元曲面

加工を実現。ステンレスタンク施工を含む高度な配管艤装技術、安定した品質管理体制、長年の経験に裏打ちされた設計・施工能力により、時代が求める船づくりに応えている。さらに同社は、造船工程の見える化や品質情報のデータベース化といったDXにも取り組み、生産効率向上と技術継承を推進。変化の大きい海運・造船市場において、品質と機能性を備えたケミカルタンカーの安定供給という明確な強みを築いている。

採用実績・施工例

本社工場と東予工場の連携で高い生産能力を保持



建造船台を備える本社工場と、ブロックの製造に特化した東予工場の2拠点で効率的な建造を実施。両工場を海上輸送で有機的に連携させることで、年間の新造80,000G/T・修繕120,000G/Tの生産能力を確保している。

中型ケミカルタンカーに特化した専門性



ケミカルタンカーに求められるのは、多品種の化学製品を輸送するためのステンレスタンクや配管の施工技術。同社は、さまざまな化学物質に対し優れた耐性を持つ無垢のステンレスの扱いに長けており、鋼材の加工・溶接に関しても高い技術を有している。

主要設備機械

- 【本社工場】工場敷地:19,700㎡ 新造船建造設備:船台146m×26.45m(総トン数15,000G/T) 主要設備:200tジブクレーン/1基、100tジブクレーン/1基、他
- 【東予工場】工場敷地:126,150㎡(全天候型移動式建屋、塗装プラスト建屋、中組立建屋、艤装棧橋、他) 主要設備:塗装プラスト装置/2式、N/Cプラズマ鋼板切断機/1台、N/Cプラズマ形鋼切断機/1台、ニーランド500t冷間プレス機/1台、200tジブクレーン/2基

会社情報

事業内容/各種鋼船の建造・修理
所在地/〒799-2111 愛媛県今治市小浦町2-4-39
設立/1947年6月 資本金/5,000万円
従業員/450名(社内協力工含む)
代表者/代表取締役 浅海 武弘 TEL/0898-41-9090
事務所/今治市、西条市
首都圏担当/総務部 TEL/0898-41-9090
URL/https://www.asazo.com/